

瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター
琵琶湖水質担当

昭和63年11月22日 第34報

植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(黄鞭) <i>Uroglena americana</i>	560	◎	
(黄鞭) <i>Chrysamoeba radians</i>	40		
(黄鞭) <i>Mallomonas tonsurata</i>	20		
(黄鞭) <i>Mallomonas sp.</i>	40		
(珪) <i>Melosira granulata</i>	200		○
(珪) <i>Melosira granulata var. angustissima</i>	320		
(珪) <i>Cyclotella stelligera</i>	40		
(珪) <i>Cyclotella sp.</i>	120		
(珪) <i>Skeletonema potamos</i>	120		
(珪) <i>Nitzschia acicularis</i>	140		
(褐) <i>Cryptomonas sp.</i>	420		◎
(褐) <i>Rhodomonas sp.</i>	460	○	
(緑) <i>Micractinium pusillum</i>	240		
(緑) <i>Planktosphaeria gelatinosa</i>	120		
(緑) <i>Ankistrodesmus falcatus</i>	40		
(緑) <i>Ankistrodesmus falcatus var. mirabile</i>	20		
(他) その他の植物プランクトン	40		
(藍) 藍藻綱	0	0.0	0.0
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	660	22.4	13.4
(珪) 珪藻綱	940	32.0	30.6
(渦) 渦鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(褐) 褐色鞭毛藻綱	880	29.9	49.7
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	420	14.3	6.3
(他) その他のプランクトン	40	1.4	0.0
総細胞数	2940	総体積	1.59E+06
種類数	17	(μm^3)	

- 注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)
ただし*印の種は群体数(群体/ml)
- 注2) 優占種は◎が第1優占種、○が第2優占種
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)
- 注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から
試験的に推定した概算値である。

植物プランクトン優占種

第1優占種		細胞数 (細胞数/ml)
黄色鞭毛藻綱	<i>Uroglena americana</i>	560

第2優占種		細胞数 (細胞数/ml)
褐色鞭毛藻綱	<i>Rhodomonas sp.</i>	460

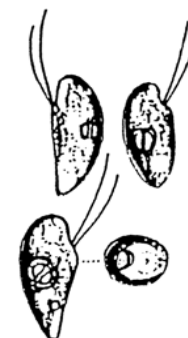
植物プランクトン第1優占種



Uroglena americana
(ウログレナ)
黄色鞭毛藻類

楕円形の細胞が球状の寒天質の表層に規則正しく配列し、球状の群体を形成する。各細胞は不等長の2本の鞭毛を有する。

植物プランクトン第2優占種



Rhodomonas sp.
(ロードモナス)
褐色鞭毛藻綱

細胞は、長楕円形で長さが約 $10\mu m$ と小型であり、葉緑体は少し赤みを帯びている。2本の鞭毛を有する。